

アジア競技大会のレガシーを地域へ

Aichi Sky Expoと常滑市が大会記念樹「オリーブ」植樹式を開催

第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）の記憶を継承し、 地域とのつながりを未来へ



愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」（運営：愛知国際会議展示場株式会社）は、2026 年 10 月 27 日（火）午後 2 時 30 分、第 20 回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）の大会記念樹であるオリーブの植樹式を開催しました。

今回植樹したオリーブは、大会期間中に選手団歓迎式典で植樹された記念樹です。大会終了後、そのレガシーを地域に継承するため、愛知県及び名古屋市より Aichi Sky Expo へ譲渡されました。

植樹式には常滑市の伊藤辰矢市長、公益社団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 ベニユージェネラルマネージャーの早川毅氏、愛知国際会議展示場株式会社代表取締役社長の下山田淳、同社アジア競技大会連携室長の横光哲をはじめ

Aichi Sky Expo の関係者が参加しました。下山田氏による主催者挨拶に続き伊藤市長および早川氏よりご挨拶をいただき、その後、来賓 4 名によるオリーブの木への土入れが行われました。

今回の植樹は、国際的なスポーツの祭典である第 20 回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）の記憶と感動を地域の財産として受け継ぐとともに、大会を通じて生まれた交流やつながりを未来へ受け継ぐ象徴となるものです。

Aichi Sky Expo は今後も、国内外から多くの人々が集う交流拠点として、常滑市をはじめとする地域社会との連携を深め新たな交流機会創出と地域の活性化に取り組んでまいります。

【Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）について】

Aichi Sky Expo は、2019 年 8 月に開業した、中部国際空港セントレアから徒歩約 5 分の場所に位置する国際展示場です。約 60,000 m²の展示面積を有する 6 つの展示ホール、18 室の会議室、約 36,000 m²の屋外多目的利用地を備え、国内外の展示会・見本市、国際会議、コンサート、企業イベントなど、多様な催事に対応しています。

日本唯一の常設保税展示場として、海外からの展示品の取り扱いを円滑にする環境を備えるとともに、日本初の展示場コンセッション事業として、民間の運営ノウハウや国際ネットワークを活用した施設運営を行っています。

愛知県の産業集積や地域資源を活かし、国内外のビジネス交流の促進、MICE の誘致、地域社会との連携を通じて、新たな価値の創出と地域経済の活性化に取り組んでいます。

公式 Web サイト：<https://www.aichiskyexpo.com/>

【報道関係者お問い合わせ先】

愛知国際会議展示場株式会社（AICEC）

広報マーケティンググループ

TEL：0569-38-2361

E-mail：contact@aichiskyexpo.com